

## [二人以上世帯調査]

◆調査要綱	9	3. 住居の取得計画	21
標本設計とサンプル誤差	10	4. 老後の生活への心配	23
◆調査結果の概要	11	5. 年金に対する考え方	24
I. 金融資産の状況	11	IV. 日常の資金決済手段	25
1. 金融資産の保有状況	11	◆【BOX 1】平均値と中央値	26
2. 金融資産保有世帯の金融資産保有状況	12	◆【BOX 2】今回調査の標本属性	27
3. 金融資産構成の前年比較	13	◆調査結果〈調査票（単純集計データ）〉	28
4. 金融資産の増減・増減理由	14	◆統計表	
5. 金融資産の保有目的	16	（利用上の注意）	52
6. 金融資産の選択	16	各種分類別データ	54
II. 借入金の状況	18	設問間クロス集計	131
1. 借入金額の状況	18	時系列表	138
2. 借入の目的	19		
III. 家計のバランス、生活設計等	20		
1. 家計のバランス評価	20		
2. 生活設計	21		

## ◇統計表目次

（利用上の注意）	52
＜各種分類別データ＞	
1 預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	54
2 金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無および現在の預貯金残高	55
3 金融資産保有額（金融資産保有世帯）	56
4 金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	57
5 種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	58
6 種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	59
7 一般NISA（少額投資非課税制度）、ジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）、 つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、 外貨建金融商品の保有額	60
8 年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	61
9 臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	62
10 金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	63
11 金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	64
12 金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	65
13 元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方	66
14 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	67
15 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	68
16 金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	69
17 金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	70
18 金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	71

# 目次

19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	72
20	遺産についての考え方	73
21	金融資産目標残高	74
22	今後の金融商品の保有希望	75
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	76
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	77
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	78
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	79
27	平均手持ち現金残高	80
28	借入金の有無	81
29	借入金残高（借入金がある世帯）	82
30	借入金残高（借入金有無回答世帯）	83
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	84
32	新規借入額（借入金有無回答世帯）	85
33	年間返済額（借入金有無回答世帯）	86
34	借入の目的	87
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	88
36	生活設計策定の有無	89
37	生活設計の策定期間、資金運用計画策定の有無	90
38	住居の状況	91
39	自家取得予定	92
40	住宅取得必要資金	93
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	94
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額	95
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高	96
44	老後の生活についての考え方	97
45	老後の生活についての考え方（世帯主の年令が60歳未満の世帯）	98
46	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	99
47	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	100
48	老後における生活資金源	101
49	老後における生活資金源（世帯主の年令が60歳以上の世帯）	102
50	年金に対する考え方	103
51	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	104
52	こどものこづかい額	105
53	仕送りの支払い、受取り	106
54	預金保険制度の認知度	107
55	金融資産をより安全にするためにとった行動	108
56	金融機関の選択理由	109
57	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	110
58	経済的な豊かさを実感する条件	111
59	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	112

60	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	113
61	心の豊かさを実感する条件	114
62	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	115
63	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	116
64	金融に関する知識・情報の入手先	117
65	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	118
66	金融広報中央委員会の認知度	119
67	世帯人数	120
68	世帯主の年齢	121
69	世帯主の性別、長期不在の有無	122
70	世帯主の学歴	123
71	世帯主の就業・就学の有無	124
72	世帯主の就業先産業	125
73	配偶者の学歴	126
74	配偶者の就業・就学の有無	127
75	世帯の就業者数	128
76	世帯の回答者	129
77	年間手取り収入（税引後）	130

#### <設問間クロス集計>

1	金融資産保有額（年齢・年収別）	131
2	借入金残高（年齢・年収別）	132
3	金融資産保有額（世帯の就業者数・年収別）	133
4	借入金残高（世帯の就業者数・年収別）	134
5	老後の生活についての考え方（金融資産保有額別）	135
6	今後の金融商品の保有希望（金融資産保有額別）	135
7	金融資産の保有目的（金融資産保有額別）	136
8	借入の目的（借入金残高別）	136
9	生活設計策定の有無、家計全体のバランス評価、家計運営の評価（金融資産保有額、借入金残高、年収など別）	137

#### <時系列表>

1	預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	138
2	金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無、預貯金残高	139
3	金融資産保有額（金融資産保有世帯）	140
4	金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	141
5	種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	142
6	種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	142

# 目次

7	一般NISA（少額投資非課税制度）、ジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）、 つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、 外貨建金融商品の保有額	143
8	年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	144
9	臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	145
10	金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	146
11	金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	146
12	金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	147
13	元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方（元本割れの経験がある世帯）	147
14	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	148
15	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	148
16	金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	149
17	金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	149
18	金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	150
19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	151
20	遺産についての考え方	151
21	金融資産目標残高	152
22	今後の金融商品の保有希望	153
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	153
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	154
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	154
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	155
27	平均手持ち現金残高（金額回答世帯）	156
28	借入金の有無	157
29	借入金残高（借入金がある世帯）	158
30	借入金残高（借入金有無回答世帯）	159
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	159
32	新規借入額（借入金有無回答世帯）	160
33	年間返済額（借入金有無回答世帯）	160
34	借入の目的（借入金がある世帯）	161
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	162
36	生活設計策定の有無	162
37	生活設計の策定期間、資金運用計画策定の有無（生活設計を立てている世帯）	163
38	住居の状況	164
39	自家取得予定（非持家世帯）	164
40	住宅取得必要資金（金額回答世帯）	165
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	166
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額（金額回答世帯）	166
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高（金額回答世帯）	166
44	老後の生活についての考え方	167
45	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	168

46	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	169
47	老後における生活資金源	170
48	老後における生活資金源（世帯主の年齢が60歳以上の世帯）	170
49	年金に対する考え方	171
50	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	171
51	こどものこづかい額（金額回答世帯）	172
52	仕送りの支払い、受取り（金額回答世帯）	173
53	預金保険制度の認知度	173
54	金融資産をより安全にするためにとった行動	174
55	金融機関の選択理由	175
56	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	176
57	経済的な豊かさを実感する条件	176
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	177
59	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	177
60	心の豊かさを実感する条件	178
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	178
62	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	178
63	金融に関する知識・情報の入手先	179
64	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	179
65	金融広報中央委員会の認知度	179
66	世帯人数	180
67	世帯主の年齢	181
68	世帯主の性別、長期不在の有無	182
69	世帯主の学歴	182
70	世帯主の就業・就学の有無	183
71	世帯主の就業先産業（就業者）	183
72	配偶者の学歴（配偶者あり）	184
73	配偶者の就業・就学の有無（配偶者あり）	184
74	世帯の就業者数	184
75	世帯の回答者	184
76	年間手取り収入（税引後）	185

## [単身世帯調査]

◆調査要綱	194	3. 住居の取得計画	206
◆調査結果の概要	196	4. 老後の生活への心配	208
I. 金融資産の状況	196	5. 年金に対する考え方	209
1. 金融資産の保有状況	196	IV. 日常の資金決済手段	210
2. 金融資産保有世帯の金融資産保有状況	197	◆【BOX 1】今回調査の標本属性	211
3. 金融資産構成の前年比較	198	◆【BOX 2】平均値と中央値	211
4. 金融資産の増減・増減理由	199	◆調査結果〈調査票（単純集計データ）〉	212
5. 金融資産の保有目的	201	◆統計表	
6. 金融資産の選択	201	(利用上の注意)	234
II. 借入金の状況	203	各種分類別データ	235
1. 借入金額の状況	203	設問間クロス集計	306
2. 借入の目的	204	時系列表	313
III. 家計のバランス、生活設計等	205		
1. 家計のバランス評価	205		
2. 生活設計	206		

## ◇統計表目次

(利用上の注意)	234
＜各種分類別データ＞	
1 預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	235
2 金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無および現在の預貯金残高	236
3 金融資産保有額（金融資産保有世帯）	237
4 金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	238
5 種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	239
6 種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	240
7 NISA（少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、外貨建金融商品の保有額	241
8 年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	242
9 臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	243
10 金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	244
11 金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	245
12 金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	246
13 元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方	247
14 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	248
15 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	249
16 金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	250
17 金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	251
18 金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	252
19 金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	253

## 目次

20	遺産についての考え方	254
21	金融資産目標残高	255
22	今後の金融商品の保有希望	256
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	257
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	258
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	259
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	260
27	平均手持ち現金残高	261
28	借入金の有無	262
29	借入金残高（借入金がある世帯）	263
30	借入金残高	264
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	265
32	新規借入額	266
33	年間返済額	267
34	借入の目的	268
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	269
36	生活設計策定の有無	270
37	生活設計の策定期間、資金運用計画策定の有無	271
38	住居の状況	272
39	自家取得予定	273
40	住宅取得必要資金	274
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	275
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額	276
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高	277
44	老後の生活についての考え方	278
45	老後の生活についての考え方（世帯主の年齢が60歳未満の世帯）	279
46	老後の生活を心配していない理由	280
47	老後の生活を心配する理由	281
48	老後における生活資金源	282
49	老後における生活資金源（世帯主の年齢が60歳以上の世帯）	283
50	年金に対する考え方	284
51	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	285
52	仕送りの支払い、受取り	286
53	預金保険制度の認知度	287
54	金融資産をより安全にするためにとった行動	288
55	金融機関の選択理由	289
56	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	290
57	経済的な豊かさを実感する条件	291
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	292
59	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	293



60	心の豊かさを実感する条件	294
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	295
62	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	296
63	金融に関する知識・情報の入手先	297
64	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	298
65	金融広報中央委員会の認知度	299
66	世帯主の年齢	300
67	世帯主の性別	301
68	世帯主の学歴	302
69	世帯主の就業・就学の有無	303
70	世帯主の就業先産業	304
71	年間手取り収入（税引後）	305

#### <設問間クロス集計>

1	金融資産保有額（年齢・年収別）	306
2	借入金残高（年齢・年収別）	307
3	老後の生活についての考え方（金融資産保有額別）	308
4	今後の金融商品の保有希望（金融資産保有額別）	309
5	金融資産の保有目的（金融資産保有額別）	310
6	借入の目的（借入金残高別）	311
7	生活設計策定の有無、家計全体のバランス評価、家計運営の評価（金融資産保有額、借入金残高、年収など別）	312

#### <時系列表>

1	預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	313
2	金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無、預貯金残高	314
3	金融資産保有額（金融資産保有世帯）	315
4	金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	315
5	種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	316
6	種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	316
7	NISA（少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、外貨建金融商品の保有額	317
8	年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	318
9	臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	318
10	金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	318
11	金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	319
12	金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	319
13	元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方（元本割れの経験がある世帯）	320
14	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	320
15	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	320



## 目次

16	金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	321
17	金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	321
18	金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	322
19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	322
20	遺産についての考え方	323
21	金融資産目標残高	323
22	今後の金融商品の保有希望	324
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	324
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	325
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	325
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	326
27	平均手持ち現金残高（金額回答世帯）	326
28	借入金の有無	327
29	借入金残高（借入金がある世帯）	327
30	借入金残高（借入金有無回答世帯）	327
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	328
32	新規借入額（借入金有無回答世帯）	328
33	年間返済額（借入金有無回答世帯）	328
34	借入の目的（借入金がある世帯）	329
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	329
36	生活設計策定の有無	330
37	生活設計の策定期間、資金運用計画策定の有無（生活設計を立てている世帯）	330
38	住居の状況	331
39	自家取得予定（非持家世帯）	331
40	住宅取得必要資金（金額回答世帯）	332
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	332
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額（金額回答世帯）	333
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に 最低準備しておく金融資産残高（金額回答世帯）	333
44	老後の生活についての考え方	334
45	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	334
46	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	335
47	老後における生活資金源	335
48	老後における生活資金源（世帯主の年齢が60歳以上の世帯）	336
49	年金に対する考え方	336
50	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	337
51	仕送りの支払い、受取り（金額回答世帯）	337
52	預金保険制度の認知度	338
53	金融資産をより安全にするためにとった行動	338
54	金融機関の選択理由	339

55	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	339
56	経済的な豊かさを実感する条件	340
57	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	340
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	341
59	心の豊かさを実感する条件	341
60	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	342
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	342
62	金融に関する知識・情報の入手先	343
63	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	343
64	金融広報中央委員会の認知度	343
65	世帯主の年齢	344
66	世帯主の性別	344
67	世帯主の学歴	344
68	世帯主の就業・就学の有無	345
69	世帯主の就業先産業（就業者）	345
70	年間手取り収入（税引後）	345